



# すずしろ 22 2018 9月報

発行責任者 合津秀雄  
080 1351 4860

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

## 『 援 農 』 活 動 状 況

炎暑・酷暑・猛暑日 と 夏日を超えた 息の詰まるような日が続くなか 援農作業に参加いただきました。ありがとうございます。すずしい秋の到来が待ち遠しいところです。よろしく お願いします。

### 8 月 の 援農状況

援 農 時 間	1323 時間	[ 昨年同月	1628 時間 ]
受 入 農 家	18 軒	[	19 軒 ]
参 加 会 員	49 人	[	59 ]



「草取りは 農業の基本」とか

## 12 年間の市民農園活動で人間性が高められ健康維持できました

長沼町 安留幹雄

平成 18 年 4 月、68 歳で超多忙の現役から非常勤に変わった機会に、かねてからの美味しい無農薬野菜の自給自足を八王子市「石川農園」の僅か 10 m<sup>2</sup>でスタートさせた。

### ① 市民農園は身の丈に合った面積が望ましい？

2 年後、同市「ひよどり農園」の開設時に 20 m<sup>2</sup>(30 m<sup>2</sup>落選)を確保。駐車場、トイレ、水道が完備され周辺の草刈りは市が行う先進的な農園であったが、私にとっては面積が物足りなく 23 年 4 月に“すずしろ 22”に入会、「梅ノ木畑(現・小比企釜土農園)」の開設に合わせて 1 区画 30 m<sup>2</sup>を確保することができた。その後高齢化などで退会者が出るに伴い農園内の配置換えにより、現在 3 区画 90 m<sup>2</sup>の圃場となっている。共同作業の義務履行が疎かにならない丁度よい面積となっています。

### ② 小比企釜土農園圃場の改良と荒畑の除草

小比企釜土農園は、河川整備による埋め立て地で、赤土の土壌にはソフトボール大の石や小石が約 10%混入していて、農地としては相応しくない土地である。自作のフルイで 50cm の深さまで小石を取り除く大変な作業をした。当初は猫じゃらしの穂がそのままの形に芽を出すほど雑草の繁茂はひどいもので完全になくなるまで 3 年を要した。

### ③ 『医食同源』市民農園は私の無農薬野菜栽培実験場です

家族 5 人がたべる無農薬野菜の量はたかが知れています。実験の結果、野菜ごとに病気や害虫被害の実態が究明できたので、被害を受けにくい野菜は市場から買い求めています。人には、自分が食べようとしない野菜は差し上げないことにしています。

### ④ 今年の無農薬野菜、美味しい野菜の栽培状況

キャベツの通年栽培、ジャガイモ(2 種)の春秋栽培、里芋、玉ねぎ(早生、晩生)、ネギ(下仁田他 2 種)、にんにく(2 種)、ホウレンソウ(2 種)、きゅうり(3 種)、トマト(3 種)、いちご、大葉、自然薯(107(株))、ピーツ、モロヘイヤが今年の顔ぶれである。

そら豆、エンドウ、白菜はアブラムシ食害で食べることを諦めつつあります。

### ⑤ 除草と草刈りの違い

除草は、根こそぎ取る。草刈は、根を残すのではなくて根を残してもやむを得ないとして取り扱う。そのタイミングは、種を実らせると広範囲にわたる除草作業を惹起させるので両方とも穂が実らない前に行うこと。都合で間に合わない場合は、穂が実る前に穂だけ取り除くことが肝要です。

### ⑥ 雪かきと除草・草刈り

八王子でも年 2~3 回は積雪します。町内会の和の度合いは積雪の朝の雪かきする人たちの行動で分ると言われます。農園の協同作業も雪かきに似ていると思います。共同作業は通路の除草、周辺の草刈り、樹木の剪定、設備の整備・補修、整理整頓など農園利用者の能力に応じた自発的作業がうまく機能している農園は傍から見ても整った活気のある農園に見えます。

## ジャマイカの 野菜果物

暁町 飛田 恵美子

7月末に、4年住んだジャマイカから帰国してきました。  
また、すすしろ22にお世話になります。よろしくお願ひいたします。寄稿を依頼され、何を  
書こうか迷ったのですが、ジャマイカの農産物について、書こうと思います。

マンゴは種類が多く、それぞれ違った味を楽しめます。  
実の中に幼虫がいたりして、だからこそおいしいのかなと思います。  
パイナップル、バナナ、アボカドも、日本では考えられないくらいおいしいです。  
オレンジやグレープフルーツは、皮が汚ないですが、甘くてジューシーでおいしいです。  
人参、大根といった根菜は固くて、あくが強いです。きゅうりは、太くて皮が硬くて、日本の  
きゅうりと別の野菜だと思えば、食べられます。  
アキーという木の実は、干しダラと炒め物にして食べますが、これも、  
大木に成っているのを取るだけの、無農薬農産物です。

世界一高いブルーマウンテンコーヒーは、急斜面栽培で機械化できな  
いのと、今どき珍しい天日干しをしています。  
蜂蜜は、箱さえ置いておけば、いくらでも取れるとのこと。  
世界では、ミツバチが減っていると騒がれているのに。  
ジャマイカの農産物から見えてきたのは、自然の状態に近い農業の国なんだなということです。



— ブルーマウンテン —

### 千葉からの援農の話題

○千葉市在住の大学講師が当会の取材にお見えになりました。

「千葉にもすすしろ同様の会を発足させたい」(教授)「キーマンをまず確保方」(すすしろ)

○香取市在住の方から入会申込書が おくられてきました。

大分のボランティアが遠路の他県で2歳児を救出した事例が連想されたもの見送りに

## 8月度 定例理事会より

8月17日

東浅川健康福祉センター

- ① 事務局スタッフ 飛田恵美子氏の帰国と事務局への参画
- ② 経理 収支状況 ほぼ 予算通り推移 詳細別紙
- ③ 7月の援農実績 2081h ( 昨年同月 1933h + 150h ほど 増加 )
- ④ 農園の運用状況 投入経費の確認 農家への農園使用料の支払い
- ⑤ 農福連携 事例 ブルベ収穫と同様事例の発掘について 「窓口会議」の話題へ
- ⑥ イベントについて 北原イベントー見送り いちよう祭りー農家野菜の委託販売 等



## 事務局からの お知らせ

人 財ー農家需要と市民意欲のマッチン

### (1) 白露の季節

連続した猛暑日から ようやく “白露”の季節。いよいよ 秋野菜収穫の季節到来です。  
ボランティア精神を発揮いただいて 援農へのご協力 ご参加 お待ちしています

### (2) 72候 (しちじゅうにこう) — 「農業を中心とした生活感の昔からの表現」 —

一年 立春から大寒までを分けて24節季。さらに各節季を3つの季節に分け 一年を72  
等分したものとか。白露9/7~9/21 を分けて[草の露白し]・[せきれい鳴く]・[つばめ去る]

### (3) エンジン草刈機

草刈機は便利なものですが 危険性も ともなうことを 作業も周囲の方も再確認方。  
会にこの草刈機のご寄付をいただきました。会の所有する草刈機は計3台となりました。